

小児医療費の現状・推移

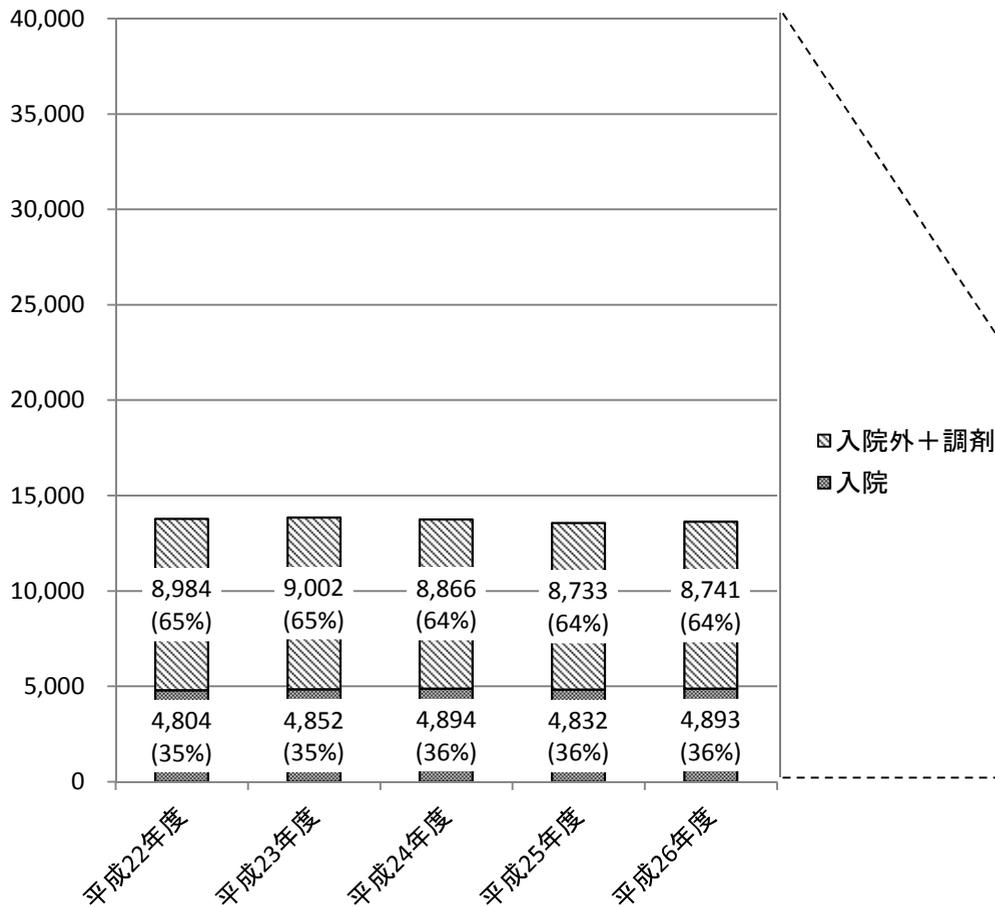
平成28年2月25日

診療種別医療費の推移(未就学児、後期高齢者)

未就学児の医療費を診療種別に見ると、入院医療費の割合は約4割となっており、高齢者と比べると医療費に占める入院の寄与は小さい。

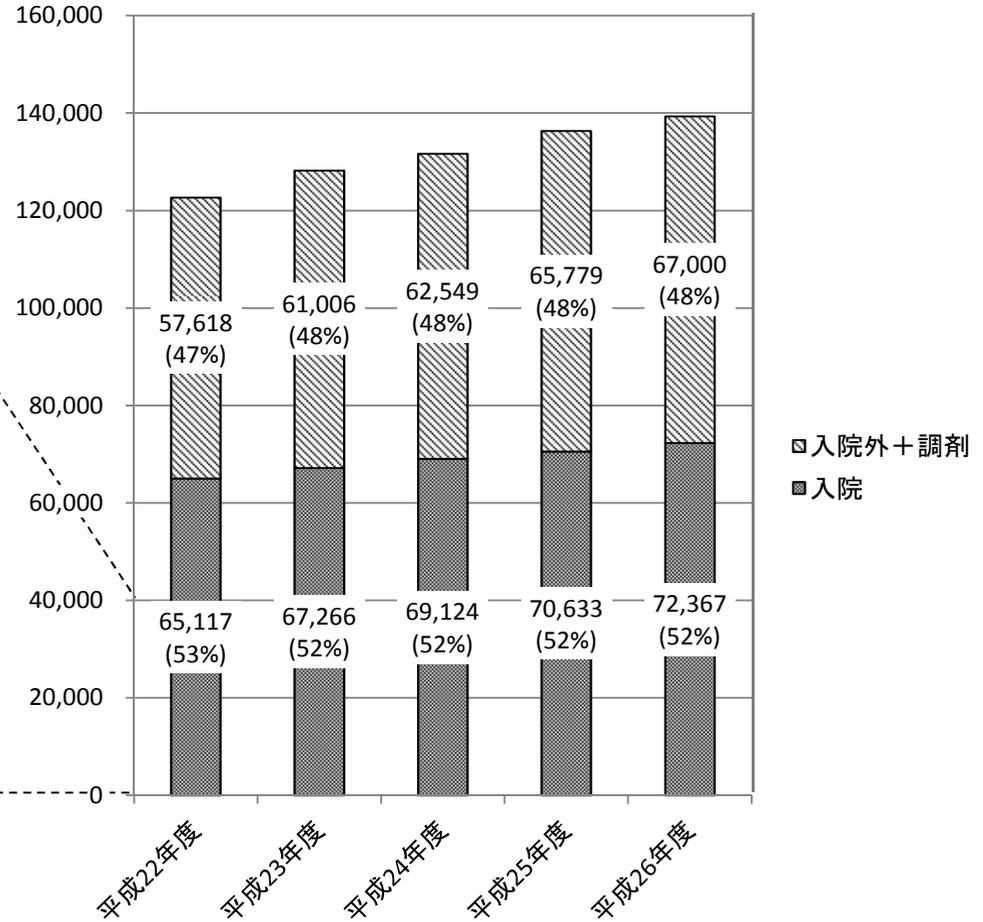
未就学児

(億円)



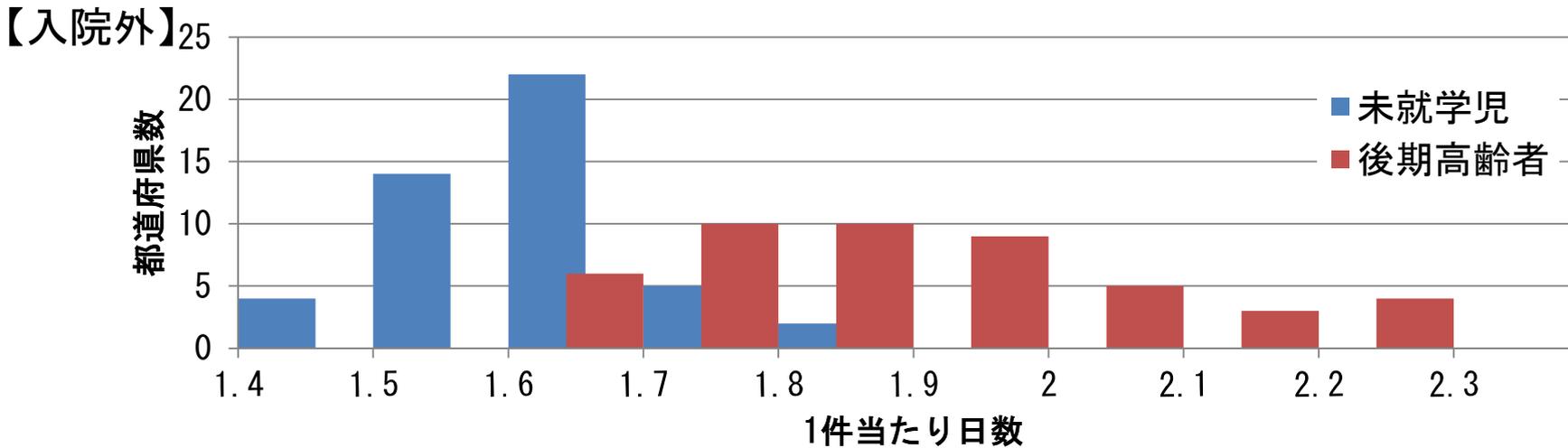
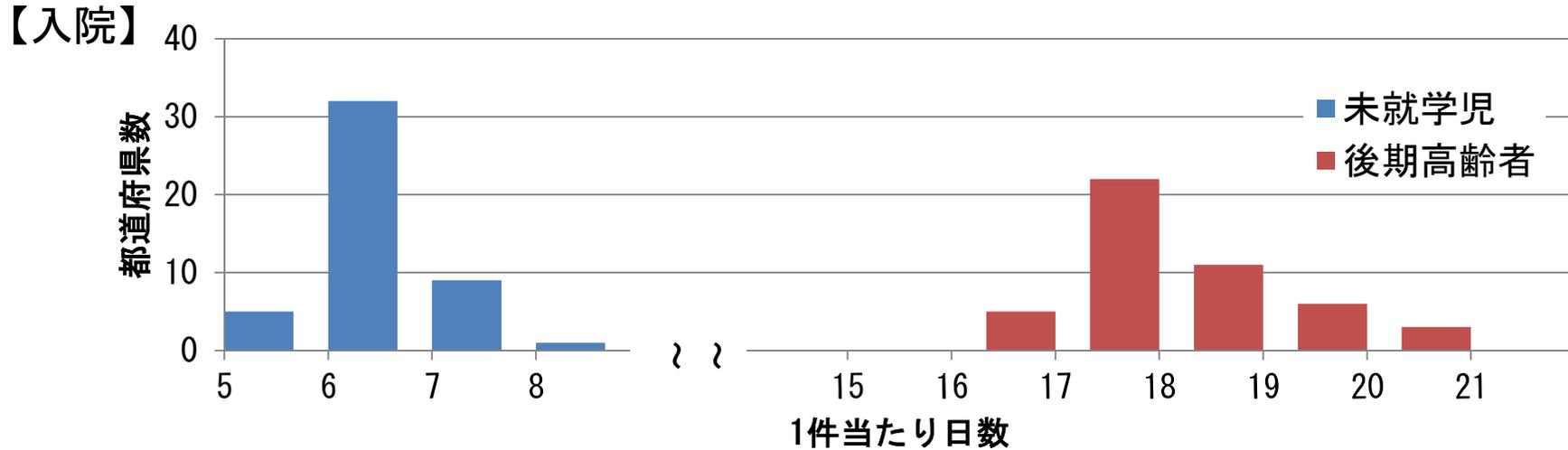
後期高齢者

(億円)



1件当たり日数別の都道府県の数 (未就学児、後期高齢者)

都道府県別に1件当たり日数を見ると、未就学児は特に入院の場合短く、また都道府県によるばらつきも小さい。入院外についても都道府県別のばらつきは小さい。



注: 1件当たり日数は、受診した人の医療機関ごとの1月当たりの日数を意味する。

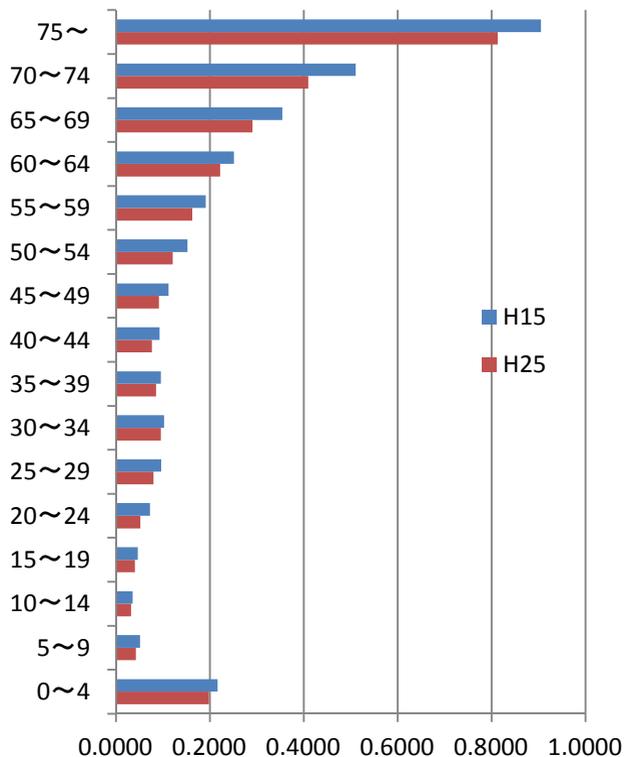
出所: 「医療費の動向」(厚生労働省保険局)

【入院】年齢階級別 三要素(平成15年度、平成25年度)

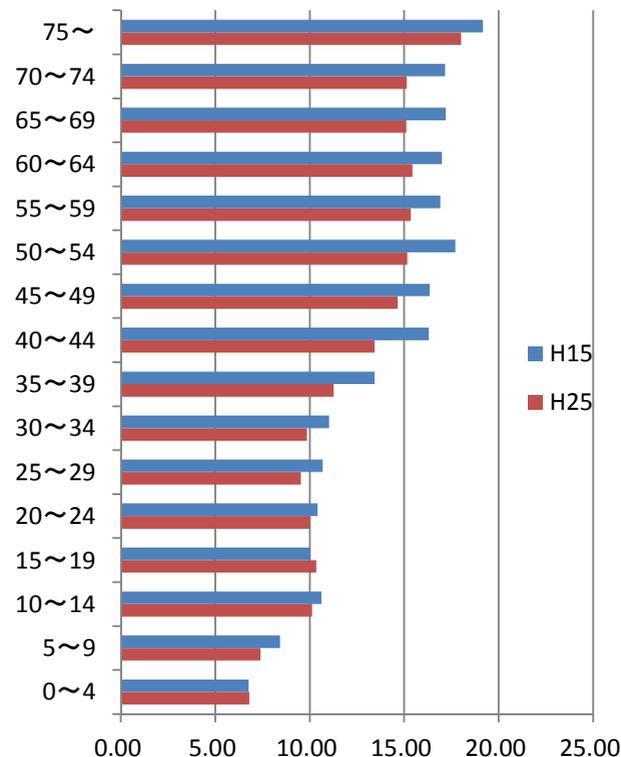
平成15年度～25年度入院医療費の変化を要素別に見ると、どの年齢層で見ても、受診率と1件あたり日数は減少しているが、1日あたり医療費は増加している。0～4歳については1日あたり医療費の増加が大きい。

【入院】

受診率

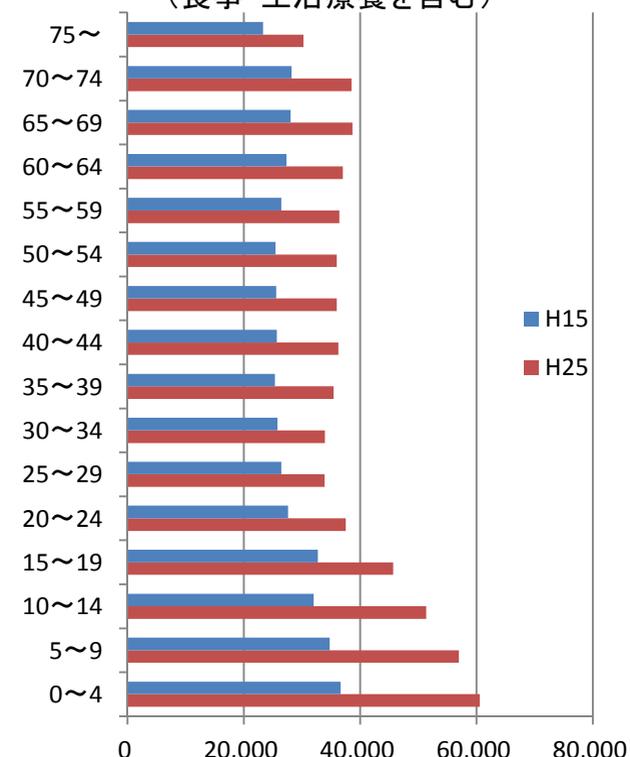


1件あたり日数



1日あたり医療費

(食事・生活療養を含む)



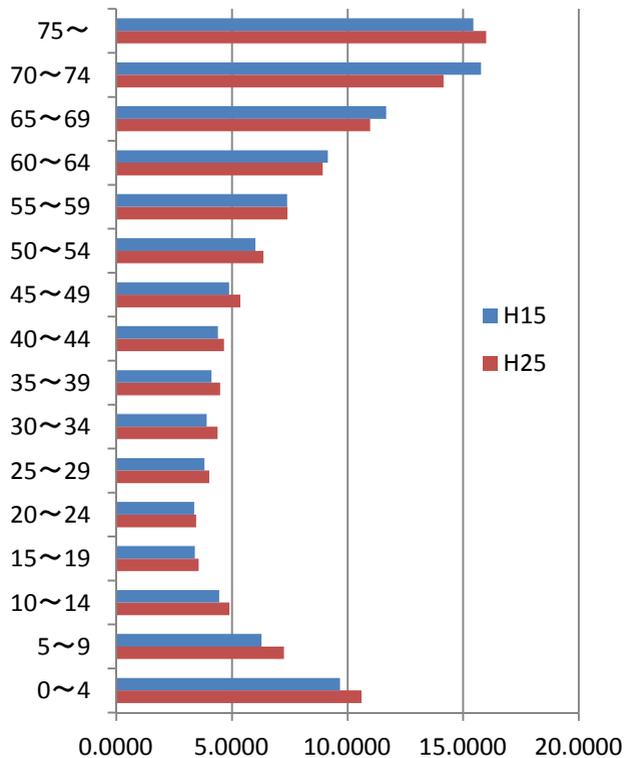
出所:「医療保険に関する基礎資料」(厚生労働省保険局)

【入院外】年齢階級別 三要素(平成15年度、平成25年度)

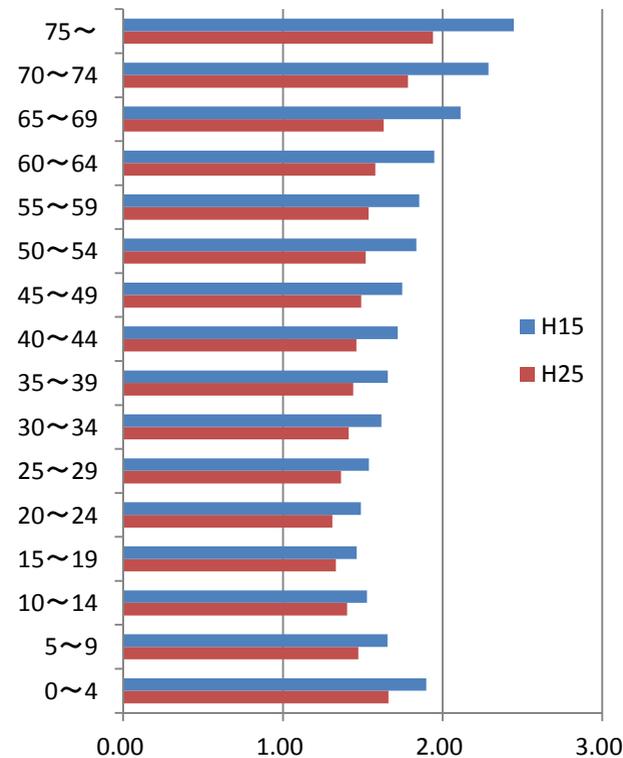
平成15年度～25年度の入院外医療費の変化を要素別に見ると、どの年齢層で見ても、1件当たり日数は減少しており、1日当たり医療費は増加しているが、1件当たり日数は高齢者の方がより減少率が高く、1日当たり医療費は高齢者の方がより増加率が高い。

【入院外】

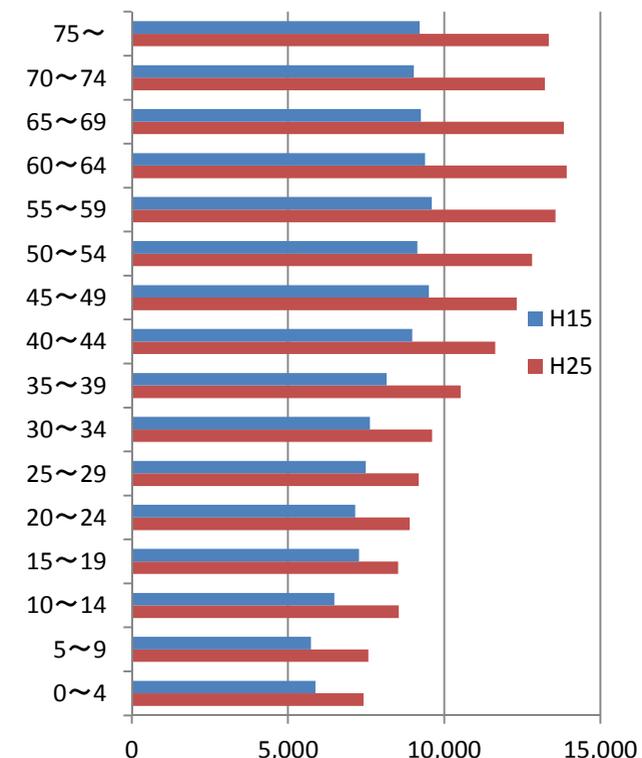
受診率



1件あたり日数



1日当たり医療費 (調剤を含む)

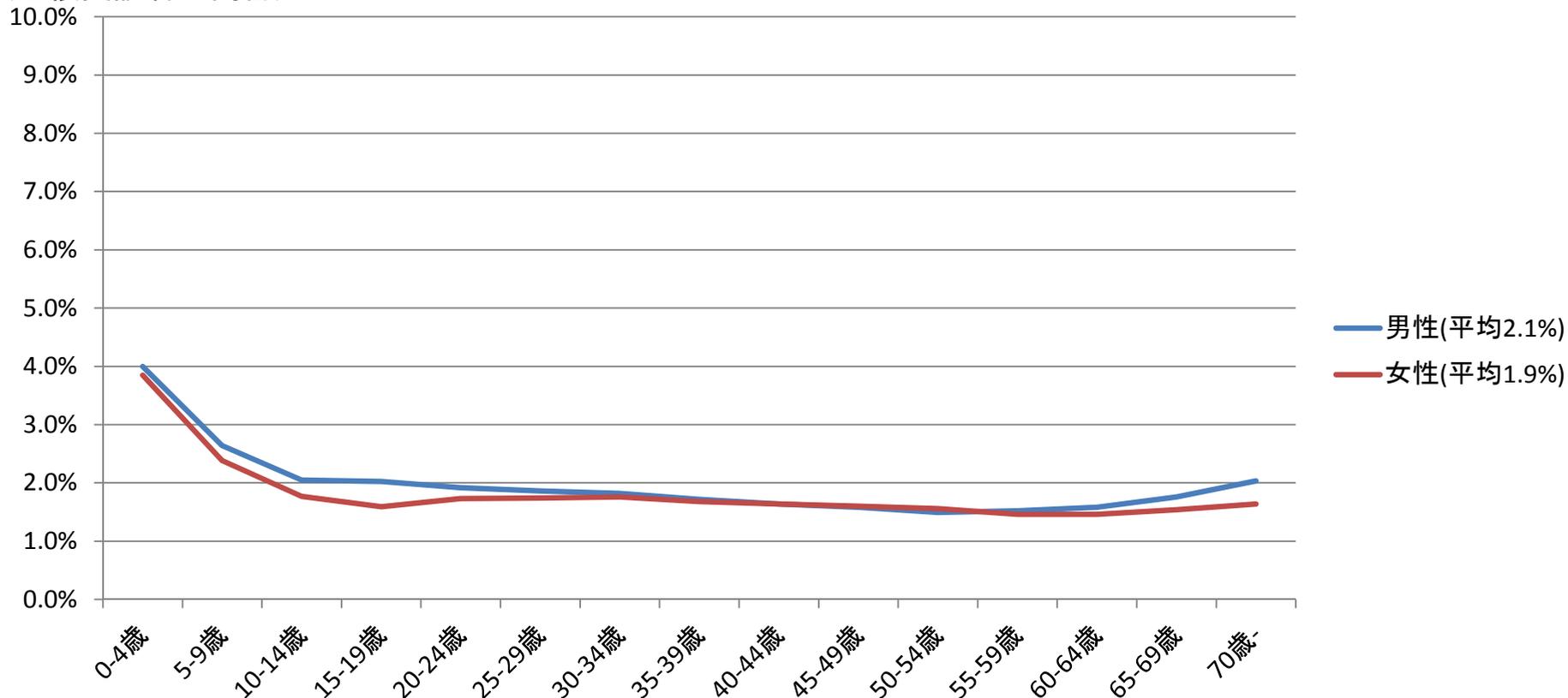


出所:「医療保険に関する基礎資料」(厚生労働省保険局)

年齢階級別の外来重複受診の頻度

重複受診者の割合は全体では2%程度となっており、年齢階級別に見ると、0～4歳では4%程度となっている。

(重複受診者の割合)



出典：平成23年全国健康保険協会「協会けんぽ加入者の受診行動の分析」

「重複受診者の割合」＝「重複受診者数」÷「延べ患者数」

「延べ患者数」＝外来レセプトについて、同一月・同一人物・同一主傷病のものを1件とカウントした場合の数。

(同一人物であっても、主傷病が別のもは別の患者とカウント)

「重複受診者」＝同一月・同一人物・同一主傷病のレセプトが複数件あるもの